

各 位

株式会社北洋銀行
株式会社北海道二十一世紀総合研究所
株式会社日本政策金融公庫札幌支店

石狩市の地域資源を活用した地方創生の取り組みに対する支援が決定しました ～株式会社てみるファーム様に「北洋農業応援ファンド」を通じて 20.9 百万円の出資、

農事組合法人生振^{おやふる}ファーム様に 67 百万円の融資が決定～

北洋銀行、株式会社北海道二十一世紀総合研究所は、株式会社日本政策金融公庫（以下、日本公庫）と共同で組成した「北洋農業応援ファンド（北洋農業応援ファンド投資事業有限責任組合）」を通じて、株式会社てみるファーム様（所在地：北海道石狩市）に 20.9 百万円の出資を行うことを決定いたしました。本件は「北洋農業応援ファンド」の第 4 号出資案件となります。

株式会社てみるファーム様は、平成 22 年 2 月に社会福祉法人はるにれの里の障がい者の方の一般就労を図るべく設立され、椎茸・野菜などを栽培している農業法人です。平成 22 年 4 月からは株式会社ツムラ様との共同研究により漢方生薬である茯苓^{ぶくりょう}の試験栽培を開始し、原木栽培から菌床栽培へ栽培方法を改良することにより、従来より短期間で出荷することができる体制を構築いたしました。

本件は、国内で初となる茯苓の菌床栽培による実生産規模での試作栽培の開始に伴い、菌床製造施設を整備することで今後の茯苓の安定供給に寄与するとともに、施設整備に当たっては、内閣府から石狩市を通じて「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）」の交付を受けており、石狩市が「まち・ひと・しごと創生総合戦略」で掲げる、地域資源を活用した新産業の創出を実現する地方創生に繋がる事業となっております。

また、本案件の出資に伴い、株式会社てみるファーム様の関連会社で、茯苓栽培・加工作業を受託する農事組合法人生振ファーム様（所在地：北海道石狩市）に対し、北洋銀行を通じて日本公庫札幌支店から 67 百万円の融資を行うことが決定しております。

北洋銀行、株式会社北海道二十一世紀総合研究所、ならびに日本公庫札幌支店は、農業者様に対し、出資等による資金供与を含め、経営支援、ビジネスマッチング等のソリューション提供等の取り組みを進めております。今後も、農業者様への支援を更に進めるとともに、自治体等関係機関と連携し地方創生に取り組んで参ります。

【出資案件概要】

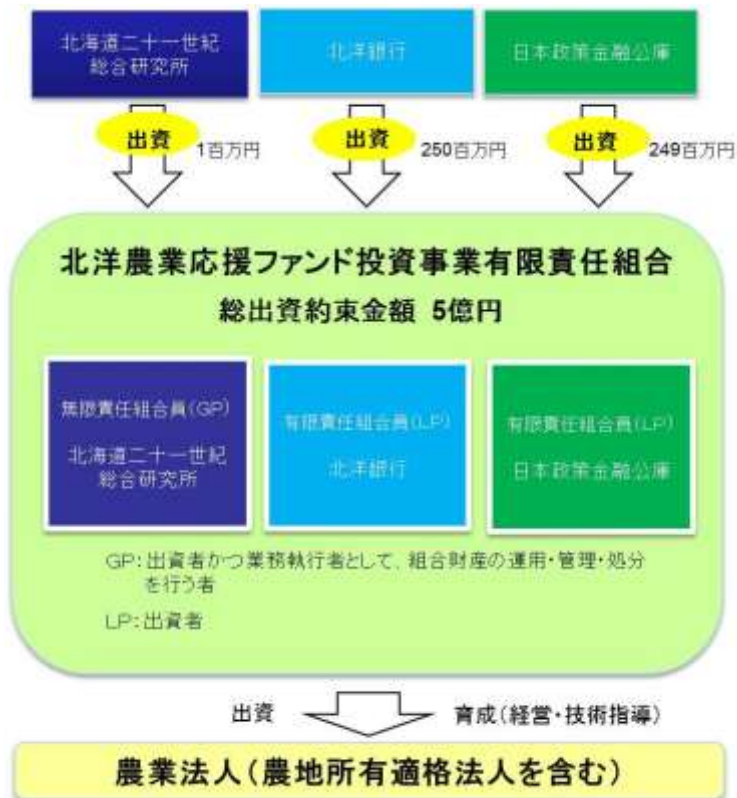
出 資 先 名	株式会社てみるファーム (代表取締役 池田 秀敏)
所 在 地	北海道石狩市
出資決定額	20,900,000 円
出 資 形 態	無議決権株式引受
資 金 使 途	茯苓生産用菌床製造施設整備資金
事 業 内 容	○茯苓菌床製造・栽培・加工・販売
出 資 理 由	・農業の高付加価値化 ・障がい者の雇用確保や新産業創出による地域の活性化

【融資案件概要】

融 資 先 名	農事組合法人生振ファーム (代表理事 東海林 牧)
所 在 地	北海道石狩市
融資決定額	67,000,000 円
融資資金名	農業経営基盤強化(スーパーL)資金
資 金 使 途	茯苓栽培ハウス、加工施設整備
事 業 内 容	○茯苓栽培・加工
融 資 理 由	・地域の農業を担う認定農業者の経営改善に資する事業 ・農福連携による雇用の創出 ・新産業創出による地域の活性化

<ご参考>

■ 「北洋農業応援ファンド」事業スキーム図



■ 「北洋農業応援ファンド」概要

項目	内容
ファンド名称	北洋農業応援ファンド投資事業有限責任組合
ファンド設立	平成26年9月25日(平成26年10月 株式会社日本政策金融公庫加入)
ファンド存続期限	平成40年12月31日
無限責任組合員	株式会社北海道二十一世紀総合研究所
有限責任組合員	株式会社北洋銀行、株式会社日本政策金融公庫
総出資約束金額	5億円 株式会社北海道二十一世紀総合研究所 100万円 株式会社北洋銀行 250百万円 株式会社日本政策金融公庫 249百万円
出資対象事業者	北海道内の農業法人(農地所有適格法人を含む)等

■茯苓（ぶくりょう）とは

- サルノコシカケ科のきのこの一種
- 利尿作用、滋養作用、鎮静作用をもつ
- 日本国内漢方生薬使用量の第三位（①カンゾウ、②シャクヤク、③茯苓）



以上